

令和5年度第1回印西市スポーツ推進審議会会議録

開催日時	令和5年8月23日（水） 午前10時から午前11時5分まで
開催場所	松山下公園総合体育館会議室
出席者	渡会長、谷口副会長、野村委員、小暮委員、伊東委員、大河原委員、細谷委員
欠席者	岩井委員、佐々木委員、岡田委員
事務局	スポーツ振興課 川嶋課長、近藤係長、鈴木主査、
傍聴者	0人
会議内容	
1. 開会	進行 事務局
2. 挨拶	渡会長
3. 議題	議長 渡会長
(1) 令和4年度スポーツ事業報告について	
— 事務局説明 —	
— 質疑 —	
委員	資料4ページの12番リフレッシュ教室は、参加人数が多いですが、種目の内容やどのような参加者が多いか教えてください。
事務局	種目についてですが、ストレッチ（筋膜リリース）は、ストレッチとボールやローラー等を用いて、筋肉等の動きを正常な状態に戻し、体のゆがみ等を解消します。コンディショニングは、家にある物を使って筋肉の張りを解消し、疲れの解消を目指すものです。対象は、市内在住・在勤・在学の方ですが、申し込みは、40代以降の方が多く、60代、70代の方が多く占めています。
委員	リフレッシュ教室は、高齢者の方も気軽に参加できる良い教室だと思いますので、続けていただきたいです。
委員	資料6ページの18番スポーツ大会出場奨励金の要件を教えてください。
事務局	国民体育大会や、日本スポーツ協会の主催している大会、スポーツ庁が主催または後援している大会等に出場される方が対象で、1人1年度内に1回交付するものです。
委員	世界大会は対象ですか。
事務局	世界大会は対象ではございません。
委員	資料2ページの3番スポーツ健康フェス2022の参加者数は、838

名ですが、例年並みですか。また、スポーツと健康の両軸でいくことで、今後新たな種目を増やしますか。以前ペタンクに参加して楽しかったです。

事務局 スポーツ健康フェスの参加者の推移ですが、昨年度は、コロナ禍でしたので、事前申し込み制にして、一般の参加者を600人の定員として、その他、スポーツ少年団等の参加者を併せて838名となりました。今までの推移ですが、以前は申し込み制ではなく、1,000名以上の参加があったと聞いております。今年度は、この後の事業計画で説明させていただきますが、教室や大会は申し込み制ですが、一般に参加できる種目は、申し込み制ではなく、自由に参加できる形を考えていまして、来場者は、1,000名以上を予想しております。新しい種目については、順天堂大学に協力をいただいて、ボッチャ大会を予定しております。大会というと、競技を知っている人や経験している人が参加するイメージですが、大会前にルールを説明して、初心者の方でも参加できるように計画しています。その他、順天堂大学の陸上競技部に協力いただいて、子ども達を対象に走り方教室を実施する予定です。全体的には、障がい者スポーツを取り入れながら、今後、障がいがある人もない人も誰もがスポーツを楽しめるような形で進めていきたいと考えております。

委員 クライミング世界選手権に出場された方がいまして、スポーツ大会出場奨励金の対象となりますか。

事務局 オリンピック、世界選手権を含めた世界大会への出場に対しては対象となりません。

委員 今後、アジア大会、オリンピック等を含めた世界大会に出場した方に、何かの形で市から補助があると、選手も励みになると思いますので、今後、考えていただきたいと思います。

事務局 委員からの意見を踏まえて、どのようなことができるか考えてみたいと思います。

## (2) 令和5年度スポーツ事業計画について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委員 資料8ページ10番リフレッシュ教室ですが、参加者68名の種目ごとの人数の内訳はどうですか。

事務局 3種目ともほぼ同じ人数での参加となっています。

委員 資料9ページ12番プール利用券配付事業ですが、以前の学校プール開放事業の時の利用者数と、今回の利用者数の見込みを教えてください。

事務局 昨年度、3年ぶりに開催しましたが、コロナ禍のため利用定員を設けて実施をしましたので、以前と比べての比較はできないのですが、昨年度は、6校各4日間の開催で1,191名の利用がありました。今年度の見込みは、初めての試みですので、予想が難しい状況ですが、7月末時点で、3施設あわせて、580人くらいの利用となっていますので、1,500人くらいの利用になるのではと予想しております。来年度に向けては、利用状況を見て、利用券を増やすか、利用期間を延ばすか等検討したいと思います。

委員 学校のプールでさえ暑いから中止にしていますが、プール開放で、熱中症等の事故はなかったですか。また、以前の学校プール開放は、一旦事業を中止にして再開していますよね。

事務局 現在、事故等の報告は受けておりません。民間事業者等のプールは、屋内で、専門のスタッフに対応していただいているので、安心しています。学校プール開放については、以前に一旦中止にした時期もありましたが、要望があり再開しました。近年は、尋常ではない暑さや、光化学スモックが出たり、突然の雷雨があったり、昨年度も天候等により中止にしたこともあります。そのような課題もありますので、今後については、今年度と同様に民間事業者等の屋内のプールを活用しての実施を考えております。実施方法については、今後も研究してまいりたいと考えております。

委員 郡市民大会等、夏のスポーツイベントでの熱中症の報告はありますか。

事務局 郡市民大会は、気温が高い中で行われましたが、熱中症の報告はありませんでした。

会長 熱中症に関する啓発事業等は行っていますか。

事務局 熱中症に関する啓発事業は、スポーツ振興課では行っておりませんが、松山下公園総合体育館を管理していますので、熱中症アラートが発令された場合は、利用者に対してお知らせしております。

会長 熱中症に関する啓発を行い、子ども達も自分自身で判断できる知識があるといいと思います。

委員 何かが起こった時に、どこの病院に連れていくのか、印西市としてどこの病院とタイアップしておく等、準備も必要だと思います。先日、東京の体育館で試合があった時に熱中症になってしまい、体育館側が、このような時はこの病院に連れていくというタイアップができていました。病院

とのタイアップは時間がかかるかと思いますが、やっておくといいと思います。あと、私のクラブの生徒には、OS1を持参するように指導しています。

委員 リードジャパンカップでは、大会の主催者が、消防署への連絡方法や病院を決めています。

事務局 現状は、何かあった際に、どこの病院に連れていくという連携はありませんので、救急車を呼び対応していただくようになっております。先程、委員からお話のあったとおり、病院との連携となると、すぐにといいわけにはいかないと思いますが、関係課や関係機関とどのような連携ができるのかも含めて研究していければと思っております。OS1については、松山下総合体育館にも常備しております。

委員 プール利用券配付事業の件で、受け入れる方としては、子ども達のマナー等はどうかお聞きしたいです。

委員 予想より少ない利用人数ではありましたが、子ども達だけで来る方と、家族で来る方がいますが、マナーはきちんとされていて、楽しく利用されていたので、負担なく続けられる感触でございます。例年に比べると子ども達の利用が増えていて、子どもたちの声は賑わいを創出しますので、施設のにも相乗効果で活気が出てきたと思います。利用券の引き換えもスムーズに行えていますので、問題なく実施できています。

委員 普通救命講習会は、松山下公園総合体育館で行っていますか。スポーツする立場として、学んでおきたいです。

委員 スポーツ推進委員は、毎年、松山下公園総合体育館で講習会を行っています。

事務局 消防組合の講習会は、10名以上の参加者がいると実施できると聞いたことがあります。

委員 温水センターも消防署の方に来ていただいて全員が受けています。1年に1回毎年行っています。施設的には、人口呼吸の人形を購入し、アルバイトは入社した際に、必ず心肺蘇生法をやってから勤務に入っています。毎日やらないと忘れてしまいますし、毎年やり方も変わってきますので、行っているところです。講習会は、消防署や日本赤十字の講習会があります。

委員 以前は、学校開放の会議の際に消防署の方が来て講習を受けましたが、話を聞くだけでは、実際その場になったらできるかわかりません。その際も実技を行えるのは、大人数の中で体験できるのが何人かで、なかなかみ

んなの前で行うのは難しいです。

会 長 消防署等の講習会が人気ということであれば、関係部署との兼ね合いもあると思いますが、スポーツ振興課として実施することを検討できますか。

事務局 確認させていただいて、可能性を探っていきたいと思います。

委 員 資料9ページの13番オリンピック・パラリンピック事業で、順天堂大学を講師として実施していますが、順天堂大学の学生が競技スポーツに参加すると活躍できると思いますが、郡市民大会や印旛駅伝等に参加している事例はありますか。関東大学女子駅伝は、市の人口も増えてきて、周辺の道路事情等の混乱はないですか。

事務局 順天堂大学の陸上競技部の学生は、どちらも参加いただいています。印旛駅伝は、順天堂大学の学生は6区間中3区間走っています。郡市民大会についても陸上競技に参加しています。関東大学女子駅伝は、昨年度からコースを変更しました。内野小学校前をスタートして、4.3kmの周回コースで実施しました。以前は国道464号で実施していましたが、交通量の関係で、警察から使用は難しいということで、コースが変更になりました。それでも交通量が多いということで、警察からいろいろな指摘はありますが、昨年度開催して、大きな事故もなく、開催できましたので、今年度も同じ形で実施できるよう準備をしているところです。

### (3) 令和6年度スポーツ事業方針について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委 員 体育館の工事の日程を教えてください。

事務局 契約前の状況ですので、工事期間が決まっていない状況です。予定としては、今年度末から来年度にかけて予定しております。野球場についても契約前で工事期間が未定の状況です。契約時期によってもずれ込みますので、来年度の体育館、野球場を利用した事業をどのようなに行うかは、工事の契約時期によっても左右されてきます。次回の会議までには、決まっていると思いますので、お知らせできると思います。

委 員 体育館を利用している方は、工事期間が気になっています。

事務局 市役所の公共工事は、物価高騰や資材不足の関係で工事が遅れることも多いですので、そのようなことも懸念されます。

委 員 業者は決まっていますか。

事務局 工事を行うときは、まずどのような工事をするか設計をして、その設計に基づいてどのくらい予算が必要か見積り、その後に予算が確保できたら契約の手続きをする事務を進めます。設計をする段階で、資材の調達がどれくらいでできるかを含めて、工期期間を決めます。それに基づき予算と契約内容が決まったら入札手続きをして、相手方が決まったら契約をして工事が始まる流れになりますので、今の段階では詳細が決まっていない状況です。ただ工事を予定しているのは、2月あたりで都市整備課が準備を進めていますので、もう少し経つと概要が見えてきて、皆様にお知らせできると思います。

委員 工事の内容を教えてください。

事務局 体育館のアリーナの天井の改修工事を予定しております。

会長 事業内容は例年とおりでですが、工事によってはわからないということで、分散で行うかもしれないということですね。

事務局 工事期間によっては、できない事業をどうやっていくかというのは、工事期間が示された段階で検討していきます。

会長 工事の影響については、次回の会議の際にわかるということですね。本日の委員からの検討してほしい事項については、令和6年度以降に盛り込めるか、次回の会議でお話いただけると思いますので、現状は、本日の事務局の説明のとおりということですね。

#### (4) その他

事務局 特になし

#### 4. その他

- ・次回会議の開催予定について

#### 5. 閉 会

以上

令和5年8月23日に開催された、令和5年度第1回印西市スポーツ推進審議会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和5年9月19日

署名委員 渡 正 \_\_\_\_\_

署名委員 谷口 裕代 \_\_\_\_\_